

吉原細見記

安永板

安永四年

全



何見花の源

昔とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源

昔とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源

昔とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源

昔とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源

昔とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源

昔とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源

昔とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源

昔とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源

昔とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源とらふ花の源





花月亭

文竹亭

ひの

神書

墨山水主人漫述

年中月次めん日

正月。松の七き多びとらうの十一日
土日十五日十六日十七日十八日十九日

二月。のちの年 朔日
十八日十六日十七日十八日

三月。朔日三日十五日十七日十八日十九日

四月。朔日八日十五日十七日十八日十九日

五月。朔日廿六日廿七日十八日十九日

六月。朔日十五日十七日十八日十九日

七月。朔日七日十日 十二日ハ休日なり
土日廿六日 十七日 十八日

八月。朔日十四日廿六日廿七日十八日十九日

九月。朔日九日 十二日 十五日
十七日 十八日 十九日

十月。いのち 朔日 十五日 十七日
十八日 十九日

十一月。朔日八月十五日十七日十八日十九日

十二月。朔日八日十五日十七日十八日十九日

大うへハ十二月廿日以下より
ふくまを初くちなり

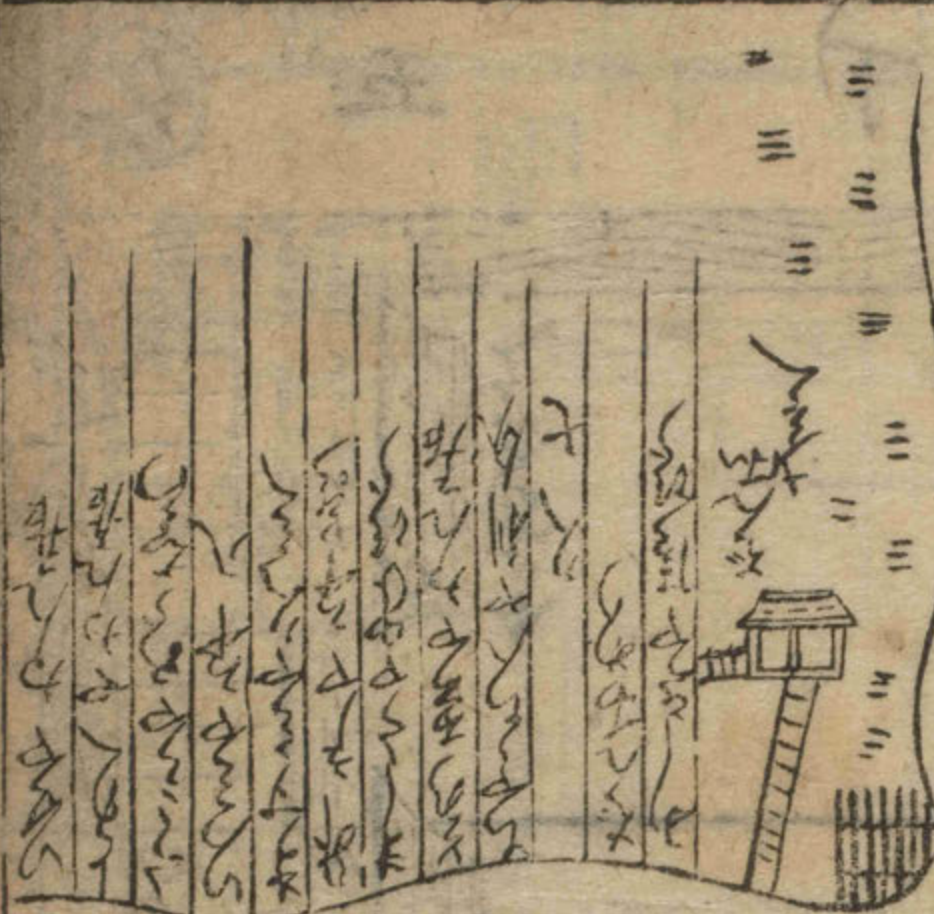
惣直段其外合印

大夫 九拾目 在處為八下 同 三拾目付廻之 下

拾子 六拾目 波屋持八下 同 三拾目 十五五五五五

さんちる金三歩 同 拾五五 行あきひ取茶 下

日本堤



Handwritten notes in Japanese, including '日本堤' and other descriptive text related to the fortification diagram.

Handwritten text in Japanese, organized into vertical columns. The text includes names of locations or figures such as '五川', '田', and '細見', along with other descriptive characters.

五

五

丁

町

新泉

入道町

目上二丁目

待合口

待合口

ふーと町

江戸町二丁目

中者

ふーと町
ふーと町

通

名

五

之

圖

西

三

西

為
町

目
町

〇

町

市

場

す
町

目
町

道

三

一

〇

三

市

大田原の町

大田原

中の町

大田原



大田原



大田原



大田原



大田原



大田原



大田原



大田原



大田原

平

大田原

大田原



大田原

小田

大田原



大田原



大田原



大田原

口入河

松

松

中

中

松

松

松

松

松

河

松

松

松

松

松

松

口入河

松

松

松

松

松

松

松

松

松

松

松

松

な

玉

い



あ

水

あ



あ

あ

あ



あ

あ

あ

松木屋

あ



あ



あ

あ

あ

あ

あ



あ



あ

わろ



八



わろ



わろ



わろ



わろ

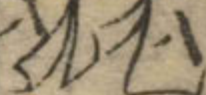
わろ

わろ



わろ

わろ



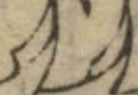
わろ

わろ



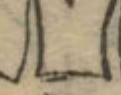
わろ

わろ



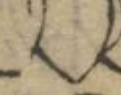
わろ

わろ



わろ

わろ



わろ

わろ



わろ



わろ

美華子

佳子

八子

山子

女子

子

子

女の子

大澤

いふ

子

山本

子

松

子

子

米



米



米



米



米



米

米



米



米

大

米

八

米

八

米

八

米

八



八

米

八

ス 信 能 松

カ

シ 能 入 入

カ

シ 能 入 入

カ

シ 能 入 入

カ

シ 能 入 入

カ

シ 能 入 入

カ

シ 能 入 入

カ

シ 能 入 入

カ

シ 能 入 入

カ



カ

吉

カ

シ 能 入 入



カ



カ



カ

卷之五



70
162

Some

Sch

2

卷

卷五

子

あけなみ

卷之四

米

い
ぢ
ぢ
ぢ
い

客

天
地
人
三
才



弟

名臣記

卷之四

卷之八

わびたたりくもの葉々の影

卷之五

あつたひ

聲

李氏之書

拍

27

中の丁ろはちやの歌

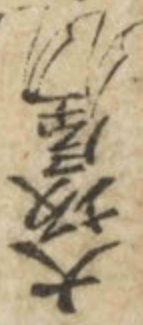
富貴屋

富貴榮華

伊勢屋

吳松年

大坂屋陸

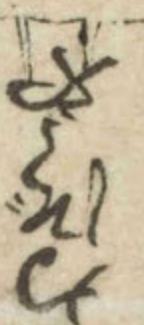


大坂屋陸

大坂屋陸



大坂屋陸



大坂屋陸



大坂屋陸



大坂屋陸



大坂屋陸



大坂屋陸

大坂屋陸

大坂屋陸

大坂屋陸

大坂屋陸

大坂屋陸

大坂屋陸

是より女師屋之部

江戸町を丁目中の町より右へ



ちのい

ちのい

ちのい

ちのい

ちのい

ちのい

ちのい

ちのい

ちのい

ちのい

ちのい

ちのい

ちのい

ちのい

ちのい

ちのい

ちのい

松葉屋

この
もの
も

ちんちん

あ

子

小
大
中

子

のこ

わづ

也

の

のり

すずの

松葉屋建丸

三

卷之四

卷之四

る

ちりきり

おのづから

27

三
二
一

子

37

その
の
新

33

卷之四

3626

13

中

竹

一

竹やぶの

まゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ

まゝまゝ



万字の部

あの子

付

あの子

付

あの子

付

あの子

付

あの子

付

あの子

付

あの子

付

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子

あの子



一
たよや 弥八

あつちる

あふさむ

ろろあそ

ろりあそ

ろろあそ

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

あみみね

望

七

下
 中
 上

毛文公集
卷之七

お

五

229

毛今武集

の
え

門也

24

子
少
孫

今

志

卷之八

へちまのく

へそやう

△玉

李月祿



武義也

其の心を
 以て之を
 八重に
 とて之を
 ちて之を
 之を之を
 之を之を
 之を之を

卷之五

以

いせ

一〇

いせや源ちん

いせや源ちん

いせや源ちん
いせや源ちん
いせや源ちん
いせや源ちん
いせや源ちん
いせや源ちん

いせや源ちん
いせや源ちん
いせや源ちん
いせや源ちん
いせや源ちん
いせや源ちん
いせや源ちん
いせや源ちん
いせや源ちん
いせや源ちん

いせ

九

一〇

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

ふんらん

領土町臺下田中町ありたりと



五原山三所

卷之四

合玉

卷之四



△ 孝子

ハ
カ
ガ
キ

とろろ
とろろ

み
ふ
う
の

△
フ
の
ヤ
ル

のえ

志

卷之四

132

入
山
寺
中

人もの

へあふ

三

おのゝ

三ノノ

卷之四

三

4
 7
 2
 3

とて

あきふ

三

そめさく

七

五
叶
非

三



う	ま	ま
ま	ま	ま
ま	ま	ま
ま	ま	ま

ま	ま	ま	ま
ま	ま	ま	ま
ま	ま	ま	ま
ま	ま	ま	ま

ま	ま	ま	ま
ま	ま	ま	ま
ま	ま	ま	ま
ま	ま	ま	ま

ま	ま	ま	ま
ま	ま	ま	ま
ま	ま	ま	ま
ま	ま	ま	ま

みのみ



五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

傳記

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

[illegible]

小ひくさ
やうな
うへう
さうな
やうな
うへう
さうな

あしき

十四

五



松子文

20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525
 526
 527
 528
 529
 530
 531
 532
 533
 534
 535
 536
 537
 538
 539
 540
 541

以上
卷一

あはれ

[illegible]

へむな
はる
へそ免
やふ
へまのぞん
ら
へおのぞん
あ
へう
か
へう
く
へう
く
へう
く
へう
く

[illegible]

江戸町武丁町中町より右と



以知利為

八
 六
 五
 四
 三
 二
 一

みくら
あはれ
ちり
やう
すた
るく
とら
とら

かき
かき
のり
のり
ねさ
のり
のり
のり

[illegible]

三三三三三三三三三三
 三三三三三三三三三三

發

一文字屋

一〇

一めんじや清助

是方或々

まろの井

とぬぐぬ

ととあ

こまの井

うたの井

たの井

まろの井

こまの井

たの井

まろの井

あやの井

まろの井

まろの井

あやの井

まろの井

まろの井

あやの井

まろの井

まろの井

あやの井

まろの井

ちて
たら

若木屋

ワツツヤと八

サウウ

ウのえ

ヤウのい

ウのり

ミヤウ

ウのえ

ミヤウ

ミヤウ

ミヤウ

ウのえ

ミヤウ

ミヤウ

伊勢屋

伊勢屋

ウ

ウのえ

ウのい

ウのり

ミヤウ

ウのえ

ミヤウ

ミヤウ

ミヤウ

ウのえ

ミヤウ

ミヤウ

終身

江戸町武丁田中の町よりたつた



玉屋 店を信

▲ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

△ちが
ふふふふふ

ちがふふふふふ
ちがふふふふふ
ちがふふふふふ
ちがふふふふふ
ちがふふふふふ
ちがふふふふふ
ちがふふふふふ
ちがふふふふふ
ちがふふふふふ
ちがふふふふふ

ちが

若那屋

ちのせ
 ちのせ
 ちのせ
 ちのせ
 ちのせ
 ちのせ

[illegible][illegible]

くさくさ
みちみち
あつあつ
うきうき

之の如く云ふ

卷之六

家屋

玉 けさ

ちぎり
せんや

よがし
このさる

すけの
あし

さん
あまら

さ あ

あまら

あまら

けさ
けさ

けさ

たさ

たさ

あまら

あまら

あまら

あまら

あまら

いあまら

あまら

あまら

あまら

あまら

あまら

あまら

内川屋

ふのえ
ふのえ
ふのえ



あぢう
とあぢうぬ

うさぎ

カミエ

たふふ
ふふふ
ふふふ

あづきのあ
きさうと
あづきのあ
きさうと
あづきのあ
きさうと
あづきのあ
きさうと

子

内
か
り
の
情
は
希

其人字也

ふき
ちの井

あつと
さうと
さうと
さうと
さうと
さうと
さうと
さうと

あゝの井

卷之六

年

みねのふ

ふの
みぎ
二の
ちん
この
なる

あは
うき

懷

大々如店大

へさるゝひ
へるゝひ
へるゝひ

卷之五

經書

[illegible]

るゑうと
るゑうと
るゑうと
るゑうと
るゑうと
るゑうと
るゑうと

カ
ニ

聖ふと
 うねう
それぞ

うさあ
きよき
さそぢ

志乃志乃
志乃志乃

玉函齋

へ
きよふち
くろしと
くろしと
くろしと
くろしと
くろしと
くろしと
くろしと

[illegible]

大正

らうとらう
ことらう
まらう
の



さん
大
吉



あづの
とらう
まらう
らう
まらう
らう
まらう

大正

らう
まらう
らう
まらう
らう
まらう
らう
まらう

くも

まらう

山口

さん
大
吉

さん
大
吉

今
お
人
志
大
に

之

[illegible]

の

こまき

[illegible]

大黒屋

す
所
か
え

大正

ガ
の
ろ
を

老い
あけそ

ありのく

ちのぎん

^

三子

五

3 x 3

そのと

大さくやまのり

1

あふさき

た
ま
り

33

及至

三
二
一

唐人

あふふ

三

出

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

...

卷之五

ありて
ふふふ

芳

あがのくに

卷之五

卷之六

たぶ子

録

かりて



一〇

大あつちや家なちや

ちやあつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや

あつちや



大あひや利ちる

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや

あひや



うきうきうきうきうきうき
うきうきうきうきうきうき
うきうきうきうきうきうき
うきうきうきうきうきうき
うきうきうきうきうきうき
うきうきうきうきうきうき
うきうきうきうきうきうき

うきうきうきうきうきうき
うきうきうきうきうきうき
うきうきうきうきうきうき
うきうきうきうきうきうき
うきうきうきうきうきうき
うきうきうきうきうきうき
うきうきうきうきうきうき

かへはるや利ちる

つる

桐

糸

一〇

さうや清又部

廿五

さう

きんぎょ

さう

さう

きんぎょ

きんぎょ

きんぎょ

きんぎょ

きんぎょ

きんぎょ

さう

きんぎょ

きんぎょ

きんぎょ

きんぎょ

きんぎょ

きんぎょ

きんぎょ

生界

7

[illegible]

京町並み園中の町をたづね

あひや

やあぎぬ
やまぢ

ちい
ちうの

うめ
うめ

し
し

あひや久あ

う
う

あ
あ

う
う

う
う

は
は

ち
ち

う
う

ひ
ひ

や
や

岡本

一〇

おのゝとむさゝと

おのゝとむさゝと
おのゝとむさゝと
おのゝとむさゝと
おのゝとむさゝと

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

おの

おの

おの

2

在

原

七

4

花

2

和

7

1

卷之

3

中

22

之

3

27



18

...

海老屋

うめざん
うめざん
うめざん
うめざん

あびるあそび

うめざん
うめざん
うめざん
うめざん

うめざん
うめざん
うめざん
うめざん

うめざん
うめざん
うめざん
うめざん



うめざん
うめざん
うめざん
うめざん

あびるあそび

うめざん
うめざん
うめざん
うめざん

うめざん
うめざん
うめざん
うめざん

うめざん
うめざん
うめざん
うめざん

ある

一〇

大主人の市を

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人

大主人



うひや

まごのう

ほののく

みく

まごのう

まごのう

まごのう

ちく

みく

まごのう

まごのう

みく

まごのう

まごのう

まごのう

まごのう

まごのう

まごのう

ちく

ほののく

みく

まごのう

まごのう

みく

まごのう

まごのう

まごのう

まごのう

まごのう

まごのう

ちく

ううう
ううう
ううう

ううう

ううう

ううう

ううう

ううう

糸見



あ の り ち の り ち の り ち の り ち の り ち の り ち の り

あ の り ち の り ち の り ち の り ち の り ち の り ち の り ち の り

あ の り ち の り ち の り ち の り ち の り ち の り ち の り ち の り

いご
せん
ま
あ
あ

四ツ目金つる玉

共

あ
あ

四代め

あやめ

さよめ

まろめ

富田屋

さよめ

なまめ

あやめ

あやめ

さよめ

まろめ

さよめ

あやめ

あやめ

さよめ

まろめ

さよめ

あやめ

さよめ

まろめ

さよめ

まろめ

あやめ

あやめ

あやめ

東野を丁目申の町よりたての町

花菱屋

一 花菱屋と云ふ所

まうとひひ
へろあうに

まうとひひ
へろあうに

まうとひひ
へろあうに

まうとひひ
へろあうに

まうとひひ
へろあうに

まうとひひ
へろあうに

へろあうに
まうとひひ

まうとひひ
へろあうに

まうとひひ
へろあうに

へろあうに
まうとひひ

まうとひひ
へろあうに

冬見

とめづね

あまのうみ
うみのかき
かきのこ
このへり
へりのと
とのふち
ふちのみ
みのさ
さのやま
やまのし
しのくに

中



うううう
うううう
うううう
うううう

大屋

うううう
うううう
うううう
うううう

扇屋印

うううう
うううう
うううう
うううう

大屋

うううう
うううう
うううう
うううう

うううう
うううう
うううう
うううう

うううう
うううう
うううう
うううう

うううう
うううう
うううう
うううう

うううう
うううう
うううう
うううう

うううう
うううう
うううう
うううう

うううう
うううう
うううう
うううう

うう

東明外子同中町右



三才圖會

[illegible][illegible]

中



大正一〇年八月

さうさうさう

さうさう

はははは

みはの

さうさう

みはの

さうさう

さうさう

さうさう

さうさう

みはの

みはの

みはの

みはの

みはの

みはの

みはの

みはの

みはの

みはの

さうさうの
さうさうの
さうさうの
さうさうの
さうさうの
さうさうの
さうさうの
さうさうの

さうさう

さうさう

さうさう

さうさう



うらな
川のと
ひちの
きり
まの
うの
あの
さの
おの
この
きの
さの
えの

わの
と

桐子金又右

むろさめ
まねのそ
ゆとふけ
むさぎ
まろさく
まねのそ
まろさく
まろさく

燒

越前屋

あやう

りく

もく

あやう
のめ

あやう
のめ

れの

うの

み

し

あらさんやあから

み

あ

ち

う

と

う

ち

う

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ



三の町

三の町

三の町

三の町

三の町

三の町

中わのりやま中

中わのりやま中

中わのりやま中

中わのりやま中

中わのりやま中

中わのりやま中

中わのりやま中

中わのりやま中

中わのりやま中

中わのりやま中

中わのりやま中

中わのりやま中

中わのりやま中

尾張屋

一〇

ねんろやぶ 船

へうろ

あゝまら

あやぎぬ

いぬの井

あつさう

みちしを

そりうせ

いぬこと

とちがぬ

るのい

ここの井

ここの井

名ふ武来

へいさあ

みちのく

たづなひ

たづなひ

たづなひ

やう



ハ 虫 全 寿 貞

ち
び
さ
と
ち
び
さ
と

ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

た
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

ハ
ち
ち
ち
ち
ち
ち
ち

ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

み
み
み
み
み
み
み
み

ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

ニ
の
の
の
の
の
の
の

ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

ち
ち
ち
ち
ち
ち
ち
ち

ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

た
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

や
や
や
や
や
や
や
や



冬見

とめあや 家書

と も と と
 と も と と
 と も と と
 と も と と

と も と と
 と も と と
 と も と と
 と も と と

と も と と
 と も と と
 と も と と
 と も と と

と も と と
 と も と と
 と も と と
 と も と と



小野所

一

やう

らふ

石鼓文

三

三

イロ

ハ
ミ
ラ

一〇

張氏

22

三

28
1836

へ
極
め
う

へみそ

六人

とみづ

萬壽無疆

の

222

三

三

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

みくらし

三ノ木

おのゝ

子

24



あや ちの 通 人 ち
 らの らの らの らの らの
 やの ちの ちの ちの ちの

あや ちの ちの ちの ちの ちの ちの ちの
 らの らの らの らの らの らの らの らの
 やの ちの ちの ちの ちの ちの ちの ちの

あや ちの ちの ちの ちの ちの ちの ちの
 らの らの らの らの らの らの らの らの
 やの ちの ちの ちの ちの ちの ちの ちの

あや ちの ちの ちの ちの ちの ちの ちの

あや ちの ちの ちの ちの ちの ちの ちの

いり明ふーれ部 惣ふす

伊 勢



へあぐさもち

へみうの

へみうあや

へうめづ

ちけのか

かゝるさ

うどの井

さよさあ

うひら

ちあき

さあのか

いせやまぢう

えちやう

うこう

やて
さま

いせやまぢう

いせやまぢう

へちむめ

へちの

ちあき

ちあき

さんしう

う
ちあき
ちあき

かて
さん

河内屋

へうあつ
へうて
へうて
へうて



かち
かち
かち
かち

松屋

とろの
とろの
とろの
とろの

へうあつ
へうて
へうて
へうて

へうあつ
へうて
へうて
へうて

へうあつ
へうて
へうて
へうて

つらや

へうあつ
へうて
へうて
へうて

あつ

へうあつ
へうて
へうて
へうて

あつ

へうあつ
へうて
へうて
へうて





へう
へみち
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう

市野屋

へあ
へあ
へあ
へあ
へあ
へあ
へあ
へあ
へあ
へあ

市野屋

へあ
へあ
へあ
へあ
へあ
へあ
へあ
へあ
へあ
へあ

へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう

市野屋

へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう

市野屋

へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう

へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう

市野屋

へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう

へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう

へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう
へう

市野屋

市野屋

市野屋

抄りたるを

かきつばたのうた
かきつばたのうた
かきつばたのうた

大乙和後分

けらぬ
の

大之や市也

[illegible]



△△△

五ノヤ

2
 2

讀

元

へあひ
へあひ
へあひ

山

あぶ山
あふく
あふく

中

五

卷之四

四

7

の部



るるす
みちの
るるる

ひあぢ
あやち
まき
みやく

多々
とく
ち

山
只
去
去
去

३३



さうさうぬ
さうみさう
さうりせ

さうさう
さうさう

さうさう



へたうさう
さうさう
さうさう

わやさう
さうさう
さうさう

わやさう

わやさう

わやさう

へたうさう
さうさう
さうさう
さうさう
さうさう

さうさう
さうさう
さうさう
さうさう
さうさう



ふみよりうきうき入るちぢき

はぢき

ゆきやうき

うきうきの
すんく
うきやま

うきうき
うきうき
うきうき

はぢき

上りやうき

うきうき
うきうき
うきうき
うきうき

うきの

はぢき

うきやうき

うきうきの
うきうきの
うきうきの
うきうきの

うきうきの
うきうきの
うきうきの



ひらひら

くさくさ

みみ

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

うめり

尾張屋

わんやん

うめり

うめり

うめり



新江屋

へろめめめ
へろめめめ
へろめめめ
へろめめめ

大

今更に
うらやま
うらやま
うらやま

のちの源七

うらなひ

大々々々々

張

三

みのぞら

三

男藝者之部

十寸見蘭洲

浪花津和蘭奏

東佐

豊沢小三郎

東洲

宮蘭源氏

東示

芳沢嘉吉

三強 半次

男沢川豊次

春富屋盛興奏

平次

たみ

満大満里

みさ

都 千國

知沢

坂東宇八

さの

芳沢新助

ろめ

豊竹菊太夫

のせ

五十奈

世 都八重太夫

女いしやの部

カサメ

さくら

万代

やす

いの

うと

と

野沢吉

の

役 名村文吉

の

話 新中屋太夫

さ

世 都八重太夫

み

新中屋太夫

知

野沢吉

し

役 名村文吉

さ

世 都八重太夫

ろ

世 都八重太夫

の

世 都八重太夫

見

野沢平吉

口 栄次郎

江戸 章士郎

口 亨三郎

森竹幸士郎

竹沢幸四郎

鳥羽屋松藏

長崎平吉

豊沢里公

岩井又市

山下清次

男井川富次

狂言

沢村松

中村勘次

中村小万

市川市川

長所松

ら	ハ	姉	そ	己	子	毒	も	あ	と	い	ひ	く	ら	ら	ら
ッ	ミ	コ	メ	メ	メ	代	ト	ウ	メ	一	で	ら	ら	ら	ら

新改舟宿ナリナリ去の部

小しやゆふ

大しやゆふ

さふや文七

多しやゆふ

つるやゆふ

三つやゆふ

大つやゆふ

西村やゆふ

三つやゆふ

三つやゆふ

長しやゆふ

大しやゆふ

大しやゆふ

多しやゆふ

是しやゆふ

是しやゆふ

柳やゆふ

今しやゆふ

今しやゆふ

あしやゆふ

中しやゆふ

大しやゆふ

さしやゆふ

三つやゆふ

三つやゆふ

すしやゆふ

叶しやゆふ

名しやゆふ

あしやゆふ

あしやゆふ

あしやゆふ

あしやゆふ

大しやゆふ

大しやゆふ

あしやゆふ

三つやゆふ

三つやゆふ

あしやゆふ

さしやゆふ

さしやゆふ

あしやゆふ

さしやゆふ

さしやゆふ

あしやゆふ

さしやゆふ

さしやゆふ

あしやゆふ

さしやゆふ

さしやゆふ

あしやゆふ

大つやぶき

久石源之

竹中水亭記

雲波や少々

美和也修之

初學

うゑやけり

ingent from

世宗

歸

卷八

改その祐 といふを人のみくニあり

中斷

華不注

室中の月

松花堂

年々為る

二口也

百六

少や

又其子

田中

寧陽縣志

死於所
中

又金也

京兆系圖

此細見改

新嘉坡

一
日
斬

全

遊ノ賣

王

大坂新町見

吳保修

入

安永四^乙未歲

板元屋

二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

每月大改

柳元

110X
668
154
50

明
治
九
年
六
月
子
法
成

明
治
九
年



文淵閣
四庫全書
卷一百一十五



